



じょう よう
城 陽

学校だより No.9 令和8年6月25日
姫路市立城陽小学校（文責：校長 田淵 哲）

自分らしく輝く 校内音楽会

「心を一つに 世界に一つだけの音色をひびかせよう！」をスローガンに、
昨日の6月24日（水）校内音楽会を実施しました。

一人一人が自分の歌声、自分が担う楽器の音を一生懸命に響かせ、「自分らしく輝く」姿を表現した校内音楽会でした。

「校内音楽会」では、以下のような大切な意義を感じることができました。

① 上級生へのあこがれ 下級生への励まし（異学年の交流）

下級生は、上級生の高度な合唱や合奏を聴くことで、上級生へのあこがれを抱きます。また、上級生は下級生を温かい励ましの気持ちで鑑賞していました。

② 認め合い、称え合う心

真剣な表情で一生懸命に頑張る児童の姿を見合うことで、お互いを認め合う心が育ちます。最後は全員で、自分や友達に拍手をして称え合いました。

③ 音楽のすばらしさ

みんな（児童＆職員）で、同じ空間の中、音楽のすばらしさを味わうことができました。

☆音楽会 ぜひご来校ください☆

校内音楽会で感じたこと（音楽会のみどころ！）

1年生：「1年生でもこれだけできるんだ！」という思いが伝わってきました。キラキラした目で自信をもって歌って、そして演奏しました。舞台上立つとこんなにたくましく見えることに驚かされました。

2年生：とても楽しそうに歌う2年生をみているとハッピーな気持ちになります。合奏では、これからもテレビなどで「名探偵コナン」のテーマソングを聞かたに、2年生の演奏を思い出そうです。

3年生：ほっこりする歌詞で、その内容にあった温かな歌声は、聞き手に元気を与えてくれます。トトロの音楽はよく耳にしますが、今回の3年生の合奏のトトロの音楽が一番味わい深かったです。

金管バンド：演奏後、会場の児童から「すごー」という声が漏れ聞こえてきました。それほどに迫力ある演奏は圧巻でした。朝練、放課後、土曜日と練習を積み重ねている成果です。

4年生：のびやかな歌声です。大きく口を開けて表情豊かに歌う姿がとても印象的です。合奏「やってみよう」はノリノリで、聞き手が「やってみよう」という勇気と元気が湧いてきます。

5年生：「大切なもの」の歌詞に合った、とてもやさしい声で歌います。「宿命」は、数年前の甲子園（高校野球）のテーマソングで、その情景が思い浮かんできました。それほどに完成度が高かったです。さすが高学年です。

6年生：舞台上全員が立った姿を見るだけで、胸にくるものがありました。6年生の最高学年としての自覚による頑張ろうという真剣なまなざしにグッときます。合唱・合奏ともに心が一つになった音楽は本当に感動します。また、楽器の移動や他学年の児童のお世話、放送などなど、裏方のお仕事も頑張っています。縁の下の力持ちです。

子供たちのやる気により、台風がそれていくことを期待したいところですが、土曜日の実施可否については、安全に十分に配慮して判断させていただきます。